

「COVID-19 ワクチン接種後の眼炎症性疾患発症実態調査」に関する研究

1. 研究の対象

研究の対象者は、日本で COVID-19 ワクチン接種が開始された 2021 年 2 月 17 日から学校長承認日までの期間に、ワクチン接種後 2 週間以内に眼炎症性疾患を発症し、防衛医科大学校病院眼科及び共同研究施設を受診した患者さんが対象です。

2. 研究目的・方法・期間

眼炎症性疾患は、色んな原因で眼に炎症を起こす病気でぶどう膜炎や強膜炎などがそれに当たります。主な症状として、充血や霧視が現れ視力も低下します。新型コロナウイルス (COVID-19) の世界的感染拡大を受け 2021 年から始まったワクチン接種ですが、接種が進むにつれワクチン接種後に眼炎症性疾患を発症したという報告が相次いでいます。そこで、今回日本眼炎症学会が中心となり日本における新型コロナウイルスワクチン接種後の眼炎症性疾患発症の実態調査を行うこととなりました。今回の調査で、発症した疾患種別や割合を明らかとし、その情報を医療従事者をはじめ社会全体で共有します。

この研究を行う際は、カルテより情報を取得します。取得した情報を分析し、ワクチン接種に関連して発症する眼炎症性疾患の種類と特徴を明らかにします。

防衛医科大学校病院の研究対象者のカルテ情報について、研究代表者である九州大学に送り、九州大学で詳しい解析を行う予定です。

研究期間：学校長承認後から 2026 年 3 月 31 日までです。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

[取得する情報]

年齢、性別、ワクチン会社、ワクチン接種日、疾患名、疾患発症日、炎症部位、視力、眼圧、臨床所見、眼科検査所見、血液検査結果（白血球数、CRP、感染症の有無）、髄液検査結果（細胞数上昇の有無）、治療情報

4. 研究に用いる試料・情報の管理についての責任者

個人情報の管理責任者は研究責任者である竹内 大です。個人情報、対応表の管理については、パスワードを設定し、研究期間中はインターネットに接続できないパソコンにおいて保管します。

5. 外部への試料・情報の提供

当院における研究対象者からの情報は、対応表ありの匿名化を行い、個人情報を含まないデータとして主管である九州大学へ送付します。

6. 研究組織

防衛医科大学校 研究責任者 眼科学講座 竹内 大
共同研究機関

研究代表者

九州大学大学院医学研究院眼科学分野 教授 園田 庸平

その他の共同研究機関

北海道大学大学院医学研究科眼科学分野・診療講師 岩田大樹

山形大学医学部眼科学教室・講師・金子 優

自治医科大学附属さいたま医療センター眼科・教授 蕪城 俊克

杏林大学医学部眼科学教室・臨床教授・慶野 博

東京医科大学臨床医学系眼科学分野・准教授・臼井 嘉彦

東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科眼科学 講師・高瀬 博

横浜市立大学大学院医学研究科眼科学教室 教授・水木 信久

京都府立医科大学眼科学教室 教授・外園 千恵

大阪大学医学系研究科眼科学・教授・西田 幸二

JCHO 大阪病院 眼科・主任部長 大黒 伸行

神戸大学大学院医学研究科外科系講座眼科学分野 講師・楠原 仙太郎

ツカザキ病院眼科・部長・福島 敦樹

山口大学医学部附属病院眼科・講師・柳井 亮二

福岡大学医学部眼科学教室・主任教授・内尾 英一

兵庫医科大学病院眼科・助教・山本 有貴

7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方（未成年の場合は、親権者又は未成年後見人）にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

防衛医科大学校 眼科学講座 竹内 大（研究責任者）

〒359-8513 埼玉県所沢市並木 3-2

電話 04-2995-1211（内線 2333）

研究代表者：

九州大学大学院医学研究院眼科学分野 教授 園田 庸平